

会 議 録

会 議 名	第 2 3 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 3 回		
事 務 局	公民館貫井北分館		
開 催 日 時	平成 2 7 年 8 月 4 日 (火)		
開 催 場 所	公民館貫井北分館 学習室D		
出 席 委 員	小川委員、師岡委員、吉田委員、若井委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	村山分館長、伊藤副分館長、野津		
傍聴の可否	可	傍聴者数	
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	1 報告事項 1) 公民館運営審議会等の報告について 2) 高齢者学級 はなみずき学級 3) 文化・芸術活動 陶芸入門教室 4) 若者コーナー きたまち和体験 5) 若者コーナー 働くってなんですか？ 6) 若者コーナー きたまちスクール 7) 若者コーナー サマーコンサート 8) 健康づくり講座 はじめてのジャズダンス 9) 健康づくり講座 元気になる大人の音楽（仮） 2 審議事項		

	1) 20代・30代向けの講座 3 その他 1) 第56回関東甲信越静公民館研究大会 2) 企画実行委員の再募集
会議内容	1 報告事項 村山：7月23日に第32期第19回の公民館運営審議会が行われました。第32期の最後の会議ですので、振り返りや申し送りなどを含めた会議でした。大きな報告事項としては、まず、東センターの当法人への委託です。東センターは開館して約28年の既存の館ですので、伝統を大事にしつつ、NPOとして新しい試みをしていくということになります。8月1日にセレモニーが行われ、市長から理事長に引き継ぎをしました。公運審の方は予定通り進んで良かった、今後事業展開を見守っていききたいとのことです。もう1点、公民館本館仮移転の報告がありました。今まで憶測でいろいろな噂が出ていたそうですが、8月に説明会があり、今後の在り方について初めて公式に説明されます。事業に関して、貫井北分館への関心が高いようです。NPOの運営は精進的な取り組みであり、特に若者コーナーは、集まりが悪いようですが、気にせず取り組んでください、学校と連携をすると良いという意見を公運審の委員の方々からいただきました。また、認知症カフェなど福祉に関する難しい課題にも積極的に取り組んでくださいとのことでした。次回9月17日に公運審がありますので、興味ある方は是非傍聴に行ってみてください。 野津：はなみずき学級ですが、先日の懇親会お疲れ様でし

	た。10月13日の野外研修は皇居に行く予定ですが、9月1日から申し込みが始まりますので、企画実行委員さんの住所、生年月日等を教えてください。 吉田：はなみずき学級に毎回遅れてくる参加者がいますが、他の参加者のご迷惑ではないでしょうか。 小川：私が言ってみます。 村山：7月30日から陶芸入門教室が始まりました。今年度は若者対象です。定員16人のところ、応募が4人で、内訳は大学生2人、高校生と中学生がそれぞれ1人です。初日と2日目に参加された方は2人でした。東田先生は、若者、または少人数がゆえにできる講座を工夫して下さっています。恒例になっている工房見学も実施しました。 吉田：とても恵まれた環境で陶芸ができて、楽しい時間だと思いました。 若井：講師の留学した話なども聞けて、参加者もとても楽しそうです。 野津：少人数ですとスタッフの方が多く、講師の指導も含め参加者に負担になりませんか。 村山：その辺は工夫して行いたいです。次回は8月6日です。よろしくお願いします。 伊藤：若者コーナーの和体験の報告です。シルバー人材センターの方が講師になりまして、若者対象にゆかたの着付け講習会を行いました。定員16人のところ、参加者は5人でした。講師が6人来てくれたので、マンツーマンの指導ができました。参加者同士、講師と参加者の間に、とてもいい交流ができました。私と吉田委員も着付けを教えてもらいました。体験側の疑問などがよくわかりました。
--	--

吉田：浴衣を着ることができて良かったです。畳み方なども教えていただき、とても勉強になりました。

師岡：生徒さんは自分で着られるようになったのかしら。

伊藤：一人で着られるようになりました。若い人は覚えがいいと講師がおっしゃっていました。浴衣や帯を広げたりするのにけっこうスペースが必要です。来年は定員１０人くらいで行いたいです。引き続き若者コーナーの働くってなんですか？の報告です。７月１１日に開催しました。当初学習室Ａ・Ｂで開催予定でしたが、学習室Ｃ・Ｄに変更しました。定員２０人のところ、１６人の方に参加いただきました。若者当事者よりも、支援する側の参加が多かったです。当事者には少し話が難しかったようです。

師岡：若い人は何人来ましたか。

伊藤：１０代が２人、２０代が１人です。第三者として悩んでいる方が多いようで、支援者の参加が多かったと考えられます。

若井：講師は普段立川で活動されているようですね。参加者からは活発な意見が出ていました。

小川：私も参加しましたが、キャッチコピーの働くってなんですか？と内容がずれている印象を受けました。引きこもりがテーマのようでしたので、話が違う気がします。

伊藤：引きこもりは大きな話の一部で、社会全体の仕組み等のお話だったのですが、来年は具体的なキャッチコピーを入れたいです。今回の反省点です。

師岡：小さなテーマにしてしまうと、来たい子が来られない可能性もありますね。

伊藤：続きましてきたまちスクールの報告です。７月２５

日と8月3日に行いました。今回はチームづくりがテーマでした。遊びを通して、チームってどういうことか、良いチームってなんだろうということを考えました。今回学んだことを、若者による自主講座に結び付けていく予定です。

師岡：ボーイスカウトやガールスカウトには行ける子が、地元に戻ると問題児だったりするケースがあるようです。このような講座ではけんかしたりする子は来ないのですか。

伊藤：中学生から大学生までいろいろな世代の子どもが来ます。お互い本気で語り合える、自分の意見をうまく相手に伝えることができる、相手の意見を上手に聞けるといったことを私たちも含め学んでいきたいですね。講座には来ないけれどフリースペースには来る子たちの中で、ルールがよくわからず充電をしたりゴミを持ち帰らなかったり大きな声を出すような方もいます。周りの子たちの様子を見て、徐々に学んでいくようですが、職員もなるべく声をかけるようにしています。

若井：学習室 C・D は外から中が見えるようになっています。フリースペースの利用者の中には、何だろうとみている人もいます。もっとオープンにしたら、参加者が増えるかもしれませんね。

伊藤：7月29日にサマーコンサートを開催しました。学芸大学の中地ゼミのゼミ生で、25人ほど来て演奏してくれました。コンサートはトーンチャイム、アカペラ等で、約20分でした。去年は夏と冬行いましたので、恒例化していきたいです。

野津：全8回講座の健康づくり講座、はじめてのジャズダ

ンスが7月23日に終了しました。継続したいという声が多かったので、今後は自主グループになりセンターまつりに出る予定です。

師岡：みなさんすごい熱心で、最終日は楽しい発表会になりました。身体を動かすことはいいですね。

野津：ダンスは来年も企画したいです。続きまして健康づくり講座、元気になる大人の音楽（仮）ですが、講師と打ち合わせをしました。開催は来年1月15日、2月19日、3月18日いずれも金曜日の午前中です。当初歌という話でしたが、先生がいろいろとアイデアを持っていて、たとえばピアノ等の楽器を使ったりするかもしれません。

小川：健康づくり講座なので歌で腹式呼吸でしたらいいと思いますが、ピアノだとどうでしょうか。

野津：先生は大人向けにピアノを教えています、ピアノを弾く前に必ず準備運動、発声も行うとのことでしたので、まさに健康づくりです。その辺は先生に念を押しましたので大丈夫かと思います。

師岡：定員は何人くらいですか。

野津：今後の打ち合わせ次第ですが、40人くらいを考えています。

2 審議事項

村山：ずっと議題になっています20代、30代向けの講座ですが、若者コーナー担当の伊藤から提案がありました。

伊藤：先日のきたまちスクールで、若者による自主講座を企画してくれる方が、20代、30代向けの講座も考えてみたいと言っていました。若者自主グループと共催にして、当事者の意見を取り入れつつ行くと

良いと思います。

村山:我々だけで考えるとミスマッチをおこす可能性がありますので、若い方を巻き込んで慎重に作りこんでいきたいです。

若井:20代、30代の特に男性に来てほしいですね。

師岡:その世代の方は忙しいですね。

若井:公民館でも夜は若い人の利用が多いようです。

野津:ジャズダンスは夜の開催でしたが、若い人は数名でした。アンケートで20代、30代の参加者が増えるように広報を工夫してほしいという意見がありました。要検討ですね。

若井:地域のお店などのFBで若い人たちは情報交換しているようです。

師岡:ジャーナリストの方に恋愛の話をしてもらってはどうですか。

小川:詩人などもいいですね。

村山:当事者を交えていろいろと考えていきたいです。

3 その他

村山:第56回関東甲信越静公民館研究大会が小平市のルネこだいらで11月14日に開催されます。皆さん出席ということでよろしくお願いします。参加費は公民館で出します。交通費に関しては確認しておきます。続きまして企画実行委員の再募集ですが、本館でも一人欠員が出ましたので、本館と一緒に募集を掛けることになりました。スケジュールは未定です。